【様式２】

教　育　研　究　業　績　書

**１．著書**

≪欧文≫

≪和文≫

**２．学術論文**

≪欧文≫

≪和文≫

**３．総説・解説**

≪欧文≫

≪和文≫

**４．学会発表**

≪国際学会≫

≪国内学会≫

**５．その他**

≪欧文≫

≪和文≫

教育研究業績書の作成要領

１．「著書」，「学術論文」，「総説・解説」，「学会発表」，「その他」について，欧文，和文の順に，それぞれ発表年月の古いものから順に通し番号を付して記載し，主要業績５編以内の番号を○で囲む。

２．「学術論文」は，査読付きのものに限るものとし，国際学会誌，学会機関紙，研究報告等に学術論文として発表したものの題名を記載する。なお，本人が「責任著者」である場合は，氏名の右に（＊責任著者）と記載する。また，学位論文についてはその旨を明記する。  
（参考）富山大学における学術論文の定義  
　<https://www.u-toyama.ac.jp/collaboration/treatise-definition/>

３．「学会発表，公演等」は，関連する学会発表，講演等において，活字として発表された研究業績を記載する。

４．「その他」については，担当授業科目に関連する総説，学会抄録，依頼原稿，報告発表など記事のタイトルを，報告発表，討論会等にあってはそのテーマを記載する。

５．当該著書等に記載された著作者が１人である場合には「単著」，著作者が複数で単独執筆ページがある場合は「共著」と記載する。なお，学術論文等の「単著・共著の別」は，論文自体の単著・共著の別であり，掲載媒体の単著・共著ではない。また，単著・共著の別により，以下のとおり頁数等を記載する。

* 「著書」について，単著の場合は頁数を記載する。
* 「学術論文」及び「その他」について，単著の場合，当該論文等の発表雑誌への掲載頁を記載する。
* 「著書」，「学術論文」及び「その他」について，共著の場合は，本人の担当執筆部分の掲載頁（pp.○○～○○）を記載する（共同研究により，本人の担当執筆部分が不可分な場合は「共同研究により抽出不可能」と記載）。
* 共著の場合は，本人を含めた著者全員の氏名を執筆者の掲載順に漏れなく（著者が非常に多数にわたる場合は，本人を含めたうえで，主要な著者のみ）記載し，本人の指名に下線を引く。